

北京大学东方语言文学系日语教研室编

第一册

基础日语

商务印书馆



北京大学东方语言文学系

日语教研室编

基础日语

第一册

商务印书馆

本书供高等学校日语专业一年级上学期使用。

本书主要编写人为孙宗光，参加编写工作的有徐昌华（负责语法、句型部分）、王彩琴（负责词汇部分）。担任审阅工作的是北京对外贸易学院陈涛教授。

在北京大学任教的日本专家冈崎兼吉先生参加了改稿、定稿工作，对本书的编写提出了许多宝贵的意见和建议。

基础日语

第一册

北京大学东方语言文
学系日语教研室编

商务印书馆出版

(北京王府井大街36号)

新华书店北京发行所发行

北京第二新华印刷厂印刷

850×1168毫米 1/16 8¹/2印张 144千字

1981年8月第1版 1984年1月北京第3次印刷

印数 116,500 册

统一书号：9017·049 定价：1.10

编者说明

本书是高等学校日语专业基础阶段教材，共分四册，语音部分单独成册。

北大日语专业在基础阶段采取综合教学，即以课文为中心，讲授比较系统的语音、语法和词汇方面的知识，进行听说读写的全面训练，使学生练好日语的基本功。

第一册共分十课，每课可用一周至一周半（十四至二十学时）的时间来讲授和练习。

每课均由课文、生词、语法、句型、练习等五部分组成，它们互相照应，互相配合，重点浮现，形成一个整体。

(一) 课文

课文的题材比较广泛，内容以学生生活为主，文体都是敬体。其中前八课是我们自己编写的，第九、十两课是参照原文教材改写的。

(二) 词汇

第一册共有生词九二二个。列入生词表里的，不只限于词，一部分词素、词组、句子，甚至某

些语法词也作为生词处理。

在语法中已加说明的词也列入生词表，但词义从略。练习中的生词均有注释。

(三) 语法

第一册语法教学的主要内容是判断句、存在句、描写句和叙述句的构造，日语的句子成分，动词的形态分类和动词、形容词、形容动词的初步用法，一些助词、助动词的初步用法。关于用言和助动词的词尾变化，从第一册起逐步展开，到了一定阶段再集中总结。

II

(四) 句型

第一册共出现句型三十八个。我们对每个句型的结构、意义和译法作了简要的说明，并附有例句。但是，由判断句、存在句、描写句和叙述句引伸出来的基本句型，我们在语法部分加以说明，在「句型」一项中则只提示一下。

(五) 练习

编者参考了国内外出版的一些日语教材，充实了练习部分。练习的目的是使学生巩固和熟练运用所学的语言知识，并适当加以扩展，因此，必要时也出现一些生词（这些生词要求学生记住），但不涉及新的语法现象。

练习分口头练习和笔答作业两部分。我们安排了较大的练习量，供任课教师选用和学生课外自习。

为了有利于培养学生用日语思维的习惯，我们在第一册中不采用互译练习，从第二册起逐步安排一些汉译日练习。

在编写本书过程中，我们得到了北京师范大学、北京外国语学院、南开大学、天津外国语学院、河北大学、福建师范大学、河南新乡师范学院等兄弟院校日语教研室以及本校许多同志的热情帮助。

在出版印刷方面，北京外文印刷厂的同志们付出了辛勤的劳动。在此我们表示衷心的感谢。
由于编者水平有限，时间仓促，缺点和错误在所难免，欢迎读者批评指正。

一九八〇年九月

词类略语

[接续词]	接续词	名词
[接头尾]	接头词 接尾词	数词 量词
[形动]	形容词	代名词
[自他]	自动词	动词
[五]	他动词	形容动词
[上一下]	五段活用动词	形容动词
[接助]	上一段活用动词	自动词
[终助]	下一段活用动词	他动词
[格助]	力变活用动词	五段活用动词
[感]	サ变活用动词	上一段活用动词
[连体]	接续词	接续词

[副]	副词
[连体]	连体词
[感]	感叹词
[接头]	接头词
[接尾]	接尾词
[格助]	格助词
[终助]	终助词
[接助]	接续助词
[副助]	副助词
[提助]	提示助词
[并助]	并列助词
[助动]	助动词
[句]	句子
[句节]	词组

目 录

第一課

文
法

だいがくの キャンパス
一、句子的结构和种类

二、判断句的现在时

文
法

三、指示代词

四、场所代词

五、连体词「この、その、あの、どの」

六、格助词「が」

七、判断句中「は」和「が」的区别

八、格助词「の」

九、并列助词「と」

文
型

一、体言が 体言の 体言で
二、体言は 体言です。

三、体言は 体言ですか。

四、体言は 体言では ありません。

VI

練習
一、口頭練習

二、筆答練習

14

第二課

文
わたしたちの クラス

文法
一、判断句的肯定推量式

35

二、判断句的过去时

32

三、判断句谓语变化图解

31

四、提示助词「も」①

27

五、人称代词

41

六、提示助词「は」的另一个用法

41

七、数词①

41

文型

一、体言は 体言でした……

41

二、体言も 体言でしょう。

41

三、体言も 体言の 体言です。

41

四、体言も 体言ですか。

41

五、体言も 体言も 体言でした。

練習

- 一、口頭練習
- 二、筆答練習

第三課

文 「あります」と 「います」 …

文法 一、格助詞「の」的用法扩展…

二、存在句

三、存在句谓语变化图解

四、格助词「に」①

五、接尾词「たち」「がた」「さん」「くん」

文型 一、体言は 体言に ありますか。

二、体言も 体言に ありますか。

三、体言は 体言には ありません。

四、体言も 体言に あります。

五、体言は 体言に ありませんか。

六、体言は 体言のですか。

七、体言は 体言に います。

八、体言は 体言に いました。

九、体言は (体言に) いませんでした。

練習

一、口頭練習

二、筆答練習

第四課

文 わたしたちの そくく

文法 一、形容詞

二、形容動詞

三、描写句

四、判断句和描写句的扩充

五、并列助词「や」

一、体言には 体言が あります。

二、体言も あります。

三、体言が 形容动词词干です。

四、体言も 形容动词词干です。

五、**体言**も 形容词连用形

ありません。

六、**体言**が います。

七、**体言**は **体言**です。

八、**体言**は 形容词 (です)。

九、**体言**は **体言**が 形容词 (です)。

練習

- 一、口頭練習
- 二、筆答練習

第五課

文 にほんの くに

文法

一、格助词「から」和「まで」

二、「です」的推量式「でしょう」的用法

三、接续助词「から」

四、副助词「くらい(ぐらい)」

五、副助词「など」

一、判断句的中顿式「へで」

練習

第六課

二、筆答練習

文
法
祖國の あさ

一、叙述句

二、动词的活用和动词的基本形、连体形

三、自动词和他动词

四、格助词「を」

五、格助词「へ」

六、格助词「で」①

七、格助词「に」②

八、提示助词「も」②

九、日语的句子成分

文型

一、体言が 自动词连用形 ます。

二、体言は (が) 体言 を 他动词连用形 ます。

日本語の知識

練習

- 一、口頭練習
二、筆答練習

第七課

文

文法

放課後

一、描写句的过去时

二、动词在形态上的分类

三、动词的连用形

四、叙述句的过去时

五、「ます」的推量式「ましよう」的用法

六、格助词「と」①

七、格助词「より」

文型

一、动词连用形て ください。

二、动词连用形て います。

三、句子から。

練習

一、口頭練習

二、筆答練習

文

第八課

前夜祭

一、提示助词「は」与格助词的重叠.....

二、格助词「に」⁽³⁾

三、接续助词「が」

四、五段动词连用形的音便

五、接续助词「て」的用法①

六、格助词「で」⁽²⁾

一、体言に(は) 体言が 他动词连用形 ある。

二、动词连用形 て しまう。

一、口頭練習

二、筆答練習

花咲
じ
い

一、格助词「と」⁽²⁾

二、接续助词「と」

三、接续助词「て」的用法②

一、动词连用形 て みる。

二、动词连用形て くる。

三、形容词连用形(～く) なる。

練習

一、口頭練習

二、筆答練習

第十課

文 朝

文法

一、接续助词「ながら」

二、样态助动词「そうだ」

三、格助词「を」的另一种用法

动词连用形てから

練習 文型

一、口頭練習

二、筆答練習

だいいっか

ぶん

だいがくの
キャンパス

ぶんぼう

一、句子的结构和种类
二、判断句的现在时

三、指示代词

四、场所代词

五、连体词「この、その、あの、どの」

六、格助词「が」

七、判断句中「は」和「が」的区别

八、格助词「の」

九、并列助词「と」

ぶんけい

一、体言が 体言の 体言です。

二、体言は 体言です。

三、体言は 体言ですか。

四、体言では 体言ありません。

一、こうとうれんしゅう

二、ひつとうれんしゅう

れんしゅう

れんしゅう